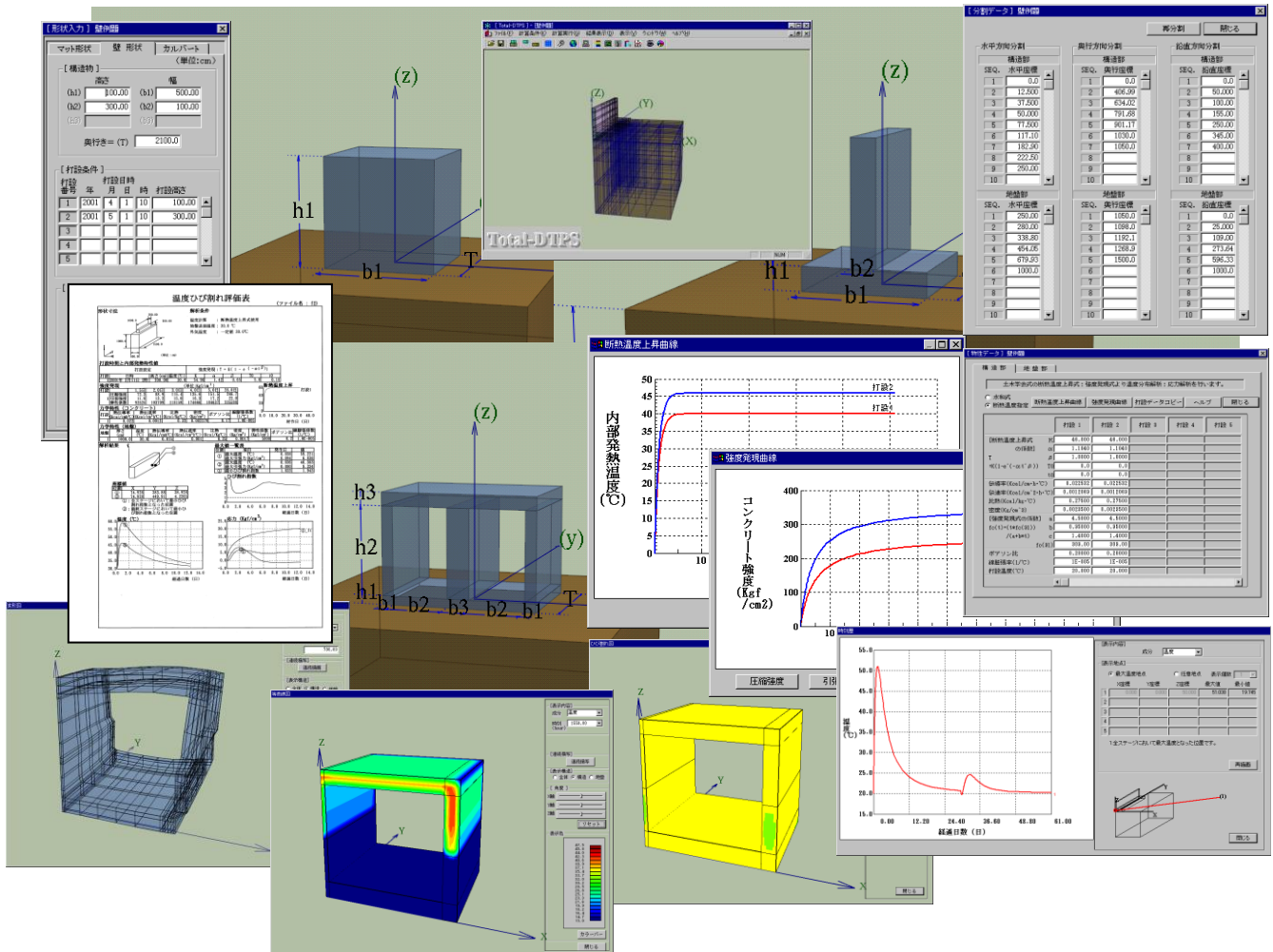


水和反応モデルを用いた

3次元温度応力解析システム

Total-DTPS (Version 1.0)



Total-DTPS(Development of Thermal Stress Prediction System)はコンクリートの温度応力解析プログラムです。本システムは、セメントの水和反応モデルに基づいてコンクリート内部の温度履歴・温度分布、及び強度発現特性を得て、コンクリートのひび割れ抵抗性を予測します。

ユーザは、コンクリートの調合(配合)・構造寸法・環境条件のみを入力する事により、コンクリート構造物の温度応力分布を予測してひび割れ評価が出来ます。

特徴

1. セメントの水和反応モデル（友澤式）からコンクリートのひび割れ予測が可能
2. 3次元構造メッシュの自動作成
3. 有限要素法(FEM)を意識せずに応力予測可能

操作概要

本システムは以下の手順で操作します。

1. 対象構造選択：マット・壁（柱）・カルバートの3種類から選択します。
2. 寸法入力：構造物の長さ、幅、高さを入力します。（打設スケジュールも指定可能）
3. 物性値入力：コンクリートと地盤の熱特性、力学特性を入力します。
4. 環境条件入力：計算期間、計算刻み、外気温度、地盤の初期温度を入力します。
5. メッシュ分割：自動的にメッシュ分割します。
6. 計算実行：温度応力解析計算を行います。
7. 結果表示：温度・応力の分布、時刻歴等を表示、ひび割れ評価表を出力します。

稼働環境

OS：Windows95/98/ME/NT4.0(SP5以上)/2000

動作可能環境：CPU Pentium II 以上を推奨

メモリ 64MB 以上(128MB 以上を推奨)

ディスクドライブ：CD-ROM ドライブ(インストール時)+ ハードディスクドライブ必須

ハードディスクの空き容量：インストール先 —— C ドライブ 130MB

(サンプルデータ約 110MB)

データ作成領域 —— 任意ドライブ 500MB 以上を推奨

提供媒体：CD-ROM

ディスプレイ：解像度 1024×768 ピクセル

画面のフォントサイズは小さいフォントを推奨

価格

TOTAL-DTPS 本体価格 —— ¥500,000-

注) 上記価格に消費税は含まれておりません。

お問い合わせは—開発・販売元 株式会社 トータル・インフォメーション・サービス

〒169-0075

東京都新宿区高田馬場3丁目46番25号 第18荒井ビル9F

TEL：03-3369-1192 FAX：03-3369-1191

e-mail：na.sect@total-inf.co.jp

URL：http://www.total-inf.co.jp



- ※ Windows の正式名称は Microsoft Windows Operating System です。
- ※ Microsoft、Windows は米国 Microsoft Corporation の米国及び他の国の登録商標です。
- ※ その他、掲載されている各社名、各社製品名は、各社の登録商標または、商標です。